

# 第1号議案

## 令和7年度 事業報告

### 1、移送部

- (1) 福祉移送サービスの安定実施を図った。(3月末)
  - ・利用会員 1,093人 (㊦1,319人)
  - ・総送迎回数 32,259回 (㊦36,364回)
  - ・実働運転ボランティア 55人 (㊦56人)
- (2) 安全運転講習会を12月14日(日)に開催した。
  - ・綾部署から借りた交通安全のDVDを視聴後、若林副理事長による講義、その後、グループ討論を行った。
  - 参加者：25人
- (3) ドライバー説明会を7月13日(日)、14日(月)、9月21日(日)～23日(火)に開催した。募集チラシも作成。10月からは、強化キャンペーンを実施。  
新規ドライバー及び紹介者に金一封(5,000円)を進呈。新規ドライバー1名が加入
  - 参加者：2人
- (4) ドライバー意見交換会を令和7年7月14日(日)に開催した。
  - 参加者：15人

### 2、介助部

- (1) 市立病院での病院介助ボランティアの安定的な実施を図った。
- (2) 介助ボランティア数 12名 (活動時間 月～金 8時～12時30分)
- (3) 介助ボランティアと市立病院との意見交換会(8月20日:13時～15時、20人)



◎ 移送部 (ドライバー募集説明会など)



◎ 介助部の日常業務

### 3、企画部

7年度から立ち上げた「新規入館者獲得プロジェクト」を、次の通り実施した。

- (1) 「清山荘ってどんなところ？」のチラシを作成（7年10月頃）した。  
これまで文字のみのチラシから写真を多用したものに変更。老人クラブ研修やカラオケ大会など20人以上の集まりに配布した。
- (2) そば打ち体験教室（あじき堂と共催）を実施（1月27日）した。  
毎日、毎週、毎月のような定期的でない単発の取組に限定し、入館条件を撤廃した初めての取組。京都市内や60歳以下の方々合計5組14人が参加
- (3) 第一回新生せいざん市民囲碁を開催（2月25日）した。  
綾部市囲碁連盟が解散、せいざん囲碁大会と合流し新たに企画。
- (4) 新規来館者無料入館デーを実施（3月17日）した。  
あやべ市民新聞に告知記事を掲載。10人参加、入館券（5枚）を無料提供した。
- (5) ボランティア交流会を12月14日（日）に開催した。  
参加者：25人



清山荘 de そば打ち体験教室（8年1月27日）



第1回新生せいざん市民囲碁大会（8年2月25日）

#### 4、せいざん（清山荘）

- (1) 令和7年度入館者 実績 19,441人 前年比 104.4%  
(令和6年度18,733人)
- (2) 令和年7度土曜日入館者数 実績 2,683人 前年比 121.4%  
(令和6年度 2,209人)  
(あやべ健康マージャンの会 1,732人)
- (3) 第16回せいざん・ユニセフまつり 実績 916人 前年比177.2%  
(令和6年度 517人)

#### 令和7年度せいざん・ユニセフまつり（令和7年11月2日）





＜せいざん・ユニセフまつりの様子（抜粋）＞



＜市民新聞による記事等の掲載＞

【特記事項】

令和7年度は、せいざん・ユニセフまつり、無料開放DAY、単発イベントの実施のPR等により緩やかに入館者が増加した。

※ 老人クラブでは市老連加盟クラブの理事会に出席させて頂き多くの利用を各町区の理事にお願いし、入館者は徐々に回復した。

令和5年度	市老連加盟クラブ入館者数	342人
	非加盟クラブ入館者数	196人
令和6年度	市老連加盟クラブ入館者数	333人
	非加盟クラブ入館者数	357人

5、お助けフロンティア

会員及び市民に対する様々な生活サポート（住宅リフォーム・バリアフリー化、草刈り、家の片付け、墓掃除などを有料でおこなった。（綾高カヌー部部屋の整備）

